

# しかおい 議会だより

第152号

令和2年度全会計の決算を認定 ②

決算監査報告 ②

数字で見る まちの主な財政健全化度 ④

クローズアップ2020 決算・事業 ⑤

The 決算・質疑 ⑥

9月定例議会 ⑧

一般質問 10人の議員が問う ⑪

議会トピックス ⑬

うりまくライディングチーム

撮影者 台 蔵 征 一

6月26日の活動の様子。

仲間との連携を大事にしながら、

馬の世話に精を出しています。

■2021（令和3）年10月25日発行

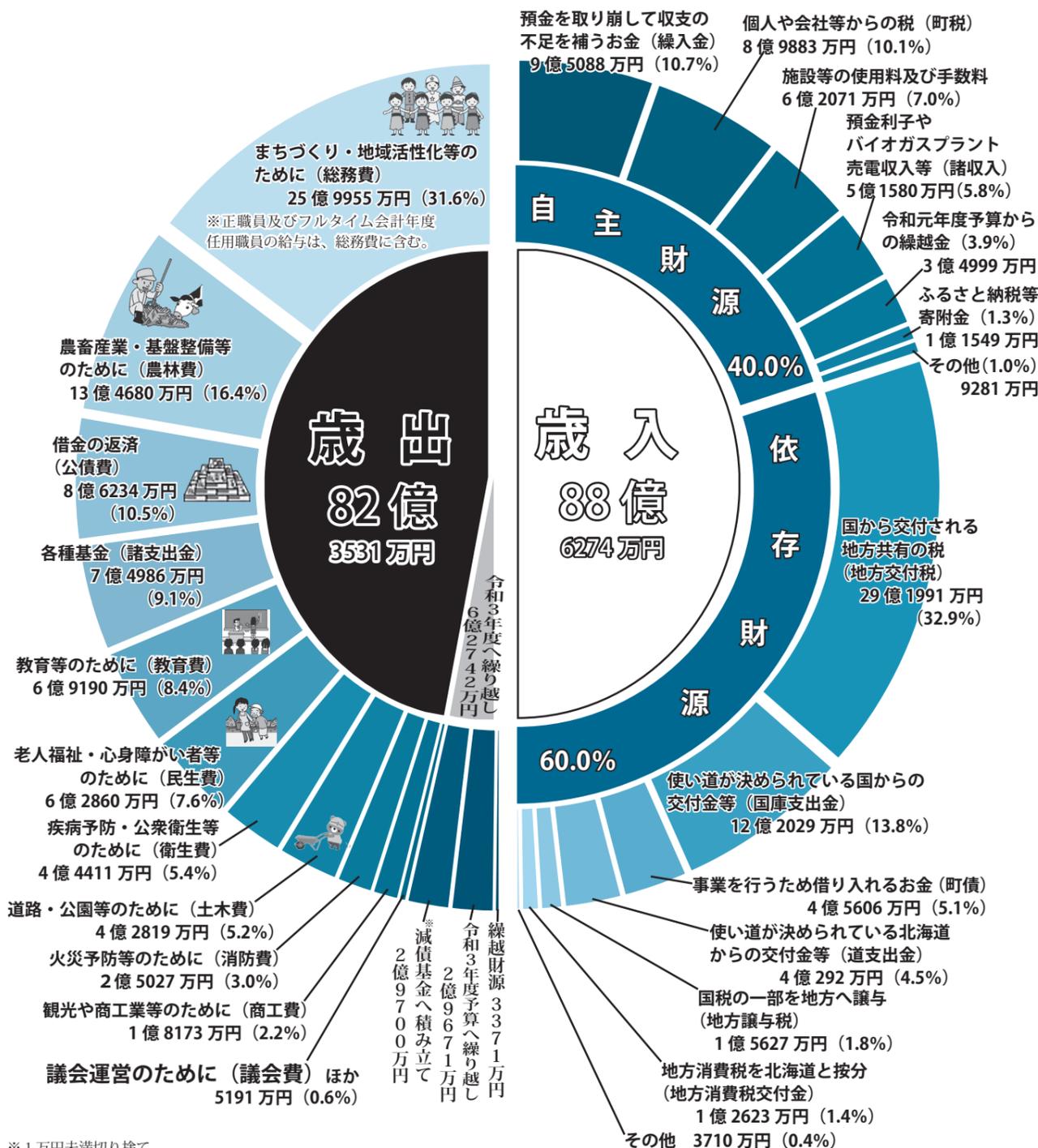
【E-mail】[gikai@town.shikaoi.lg.jp](mailto:gikai@town.shikaoi.lg.jp)

【URL】<https://www.town.shikaoi.lg.jp/>

■発行者 北海道鹿追町議会

2021年10月号

令和2年度 一般会計 決算額



※1万円未満切り捨て。  
※各科目毎の金額及び%の合計は、合計額及び100%と一致しない。

会計区分	令和2年度歳入(万円)	歳出(万円)	残額(万円)	
一般会計	88億6274	82億3531	6億2742	
特別会計	国民健康保険	7億6757	7億5830	926
	簡易水道	2億7942	2億7663	279
	下水道	2億2446	2億1821	625
	介護保険	5億3567	5億3303	263
	後期高齢者医療	9253	9175	77
合計	107億6241	101億1326	6億4915	

令和2年度 全会計の決算を認定

国保会計 委託料未払いは不適切と付帯決議



9月定例会が9月16日から28日までの期間で行われた

第3回9月定例会が、9月16日から28日までの13日間で開催された。議員・監査委員及び特別職の給与削減等の条例改正や、一般会計補正予算等を審査した。令和2年度各会計決算認定審査は、特別委員会が設置され審議した。一般質問は開町100年を記念してサタデー議会とし、議長を除く議員10人が登壇した。

【決算審査】令和2年度各会計決算について、9月24日に決算審査特別委員会(安藤幹夫委員長)で審査し、各会計とも適正な運用であったと認めた。国民健康保険会計について、委託料未払い問題に対する付帯決議が付けられた。一般会計は令和元年度と比較して歳入・歳出とも減少し、形式収支は2億7743万円増となった。基金のうち、※減債基金は7億6359万円と、令和元年度末残高9億5149万円から1億8790万円減少した。令和3年度末残高は4億1千万円程度と、さらに減少する見込みである。※減債基金(町債)の償還(返済)の増加に備えるための基金。公債費(借金返済)が他の経費を圧迫する場合、減債基金を取り崩し公債費に充てる。

町財政は一層の健全化を 委託料未払い問題は大変遺憾

令和2年度決算監査報告



野村 英雄 代表監査委員

○一般会計及び特別会計決算 新型コロナウイルス感染症拡大で地域経済等に影響を及ぼす中、持続可能な行政改革推進本部を発足させた。その一般会計財政状況は、前年度決算と比較して歳入・歳出ともに減となったが、町税は増となった。国民健康保険特別会計で、委託料の未払いが生じ、交付金を返還する事態が発生した。このことは大変遺憾であり、町民の信頼回復のため再発防止策を講じていかなければならない。総合計画の将来像である「愛・夢・笑顔あふれる未来へ」の実現を目指し、町民が安心して暮らせる町づくりを願うものである。

○病院事業会計決算 医療収益、医療費用及び町の運営補助金は、前年度と比べ減となった。歳入減を歳出減で補う姿勢が推察できるが、今後町財政を極力圧迫しない対策が必要である。患者数においても、入院・外来とも令和元年度より減少しており、経営形態の見直しを求められる。地方病院を取り巻く環境は依然厳しい状況にあるが、地域病院の実情を訴え経営レベル向上に努めるとともに、住民の健康を守る施設としての使命を果たしていくことを望む。



## 自営線ネットワーク完成

1億9470万円

さらなる再生エネルギー導入及び活用と、事業継続性(BCP)向上を目指し、太陽光発電から役場庁舎等の公共施設へ電力供給及び地中熱による熱供給システムを、環境省の補助事業で設置した。平成30年度から事業を開始し、事業総額は7億5455万円である。



旧鹿追墓地に設置された太陽光発電

## 新学童保育所完成

1億1998万円

認定こども園しかおい建設時に隣接地に計画していた、新学童保育所が完成した。従来は町民ホール内に設置されていたが、専用施設となって床面積も増え、子ども達の健全な育成を図る場として活用する。



新築した学童保育所内部 木を床材等に使用している



改修した葬斎場の控室 土足で入室可能 左側は小上がり

## クローズアップ2020

## 決算・事業

自営線ネットワーク、学童保育所、GIGAスクール構想等の事業を展開した。

小中学校に1人1台タブレット端末配置

5348万円

コロナ禍で学校の休校が相次ぐ中、学びを止めない環境作りのため、国のGIGAスクール構想により全小中学校の児童生徒に自宅へ持ち帰り可能なタブレット端末を1人1台整備した。

また、鹿追高校の生徒にも1人1台タブレット端末を整備した。(新型コロナ緊急経済対策事業、事業費1358万円)



タブレット端末を使用した授業

葬斎場をバリアフリー改修

4386万円

年間50件前後で使用され、老朽化及び利便性が低下した葬斎場を改修した。

火葬炉1基改装、多目的トイレ設置、控室を1部屋にまとめバリアフリー化、小上がり及び授乳スペースを新設した。

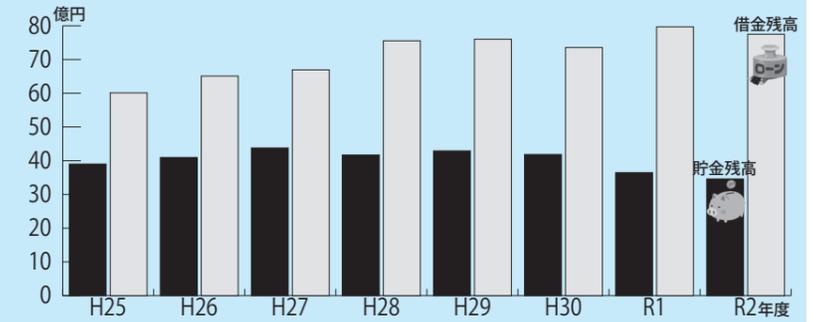
令和元年度から開始し、事業総額は4627万円である。

## 数字で見る まちの主な財政健全化度

これらの数値から、鹿追町の財政状況が見えてきます。

### 貯金と借金

貯金(基金等)は、主に減債基金を公債費に充て、残高が減少しています。一方、借金(地方債)は公共施設建設等で近年増加傾向にありますが、令和2年度は若干減少しています。



#### ■まちの貯金(基金等)

34億6013万円 (R3.3未現在)  
(R2.3末より1億8706万円減)  
町民1人当たり  
66万3495円 (人口5215人)



#### ■まちの借金(地方債残高)

75億8338万円 (R3.3未現在)  
(R2.3末より3億8593万円減)  
町民1人当たり  
145万4147円 (人口5215人)

### 主要2基金(減債・財政調整基金)

減債基金残高 (R3.3未現在) 7億6359万円  
(R2.3末より1億8790万円減)  
財政調整基金残高 (R3.3未現在) 6億5490万円  
(R2.3末より1億110万円増)

基金のうち、減債基金及び財政調整基金と比較すると、特に減債基金が借金返済(公債費)増により近年著しく減少しています。令和元年度に実施した国営農地再編整備事業の繰り上げ償還が影響しています。



### 借金全体(3年平均の実質公債費比率)

10.3%  
(前年度比0.2ポイント減)

一般会計等の借金返済(公債費)等を、標準的収入で割った比率です。18%以上は借金(起債)をするときに北海道の許可が必要となり、25%以上は一部を除いて借金が不許可となります。

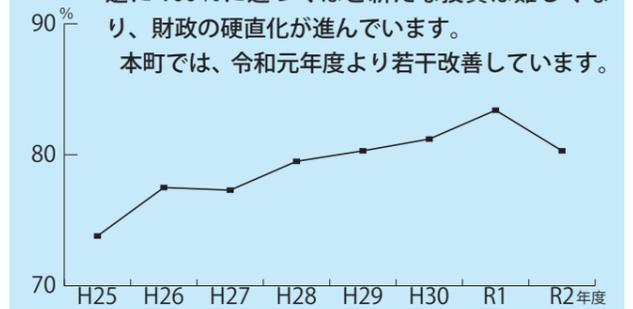
### 弾力性(経常収支比率)

80.3% (前年度比3.1ポイント減)

町税や普通地方交付税等の収入(経常的収入)から、人件費や借金返済(公債費)等の固定的に毎年支払う経費(経常的経費)にどれだけ使われたのかを示します。

数値が低いほど新たな行政サービス(政策的経費)に投資でき、弾力性があるといえます。逆に100%に近づくほど新たな投資は難しくなり、財政の硬直化が進んでいます。

本町では、令和元年度より若干改善しています。



### 財政力(財政力指数)

26.9%  
(前年度比0.3ポイント増)

財政力の強さを計る指標で、数値が高いほど町税等の自主財源が多いことを示します。

100%との差額分は、国からのお金(普通地方交付税)で賄われます。



つぶやき

7月8日、文部科学省の中央教育審議会で、幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会が設置されたね。幼児教育は大事なんだ。

# The 決算・質疑

9月24日に開催された決算審査特別委員  
会において質疑を行い、採決の結果、国保会計は賛

成多数(反対1)、他会計は全員賛成で認定した。

## 農林費

### 有害鳥獣対策

- Q** エゾシカ、アライグマ等の捕獲は増える一方、ハンティングクラブへの助成は減っている。金額は妥当か。
- A** ハンティングクラブと十分協議して金額設定し、実績に基づき支払っている。委託料の内容は、ヒグマ出没時や箱わな設置時のパトロールが主である。



ヒグマ用の箱わな

## 農林費

### 環境保全センター発電機稼働状況

- Q** 環境保全センターの100kw発電機の火災から2年経つが、現状は。



更新された100kw発電機

- A** コロナ禍の物流停滞で、令和3年度まで工期を延長した。5月中旬到着、6月30日設置完了し、7月から2台の発電機で安定して発電している。

## 農林費

### バイオガスプラント利用者への助成金



瓜幕バイオガスプラント

- Q** 環境保全助成交付金の具体的な内容は。
- A** 利用料の50%を環境対策助成金で利用者に交付している。今後はさらにプラント内機器更新費用が予想され、令和4年度以降は助成率を低減し、各プラントでおおむね10年程度かけて廃止したいと考える。

## 総務費

### 競ばん馬競技大会の開催

- Q** 終了が決まり、最後の大会となる第60回大会がコロナ禍で開催できない状況だが、令和4年度の開催は。その後の代替イベント開催の考え方は。
- A** 最終の大会は令和4年度に実施予定である。瓜幕地区としては大きな行事がなくなる。具体案を示す段階でないが、地域住民が参加し盛り上げる準備をしている。



第59回競ばん馬競技大会(R1.7.13)

## 総務費

### 移住相談の増加要因

- Q** 移住定住の相談件数と、移住定住者が例年になく多いが、状況と要因は。

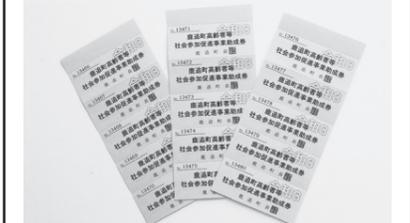


ピュアモルトクラブハウス

- A** 移住窓口を通して移住した方が令和2年度は4世帯おり、今までより多い。コロナ禍で都市から地方への移住希望者が多かったと思われ、空き地・空き家バンクへの問い合わせも増えた。

## 総務費

### タクシーチケット助成



タクシーチケット

- Q** 運転免許証返納者が67人と、前年度より22人増えている。タクシーチケット利用者も増えているが、要因は。
- A** 新型コロナウイルス緊急経済対策事業で、通常の2倍のチケットを配布した。老人会へ出向きタクシー助成を説明した。運転免許証返納の出張窓口を2回実施した。

## 使用料及び手数料

### 公営・町営住宅使用料の未払い

- Q** 公営・町営住宅使用料の未収額が大きい。徴収方法と生活保護の対応は。
- A** 現年度分の完納を目標に進めており、令和2年度分は完納している。滞納者と面談して分納計画を立て、徴収に担当者が行く等、滞納分を徐々に減らしている。生活保護では、令和3年度から福祉部門を中心に重層的支援体制を作った。



令和団地

## 病院会計

### 国保病院の経営状況

- Q** コロナ禍で入院・外来患者が減少したが、実質町負担が1億1600万円で令和元年度と同程度だが、要因は。



町立国民健康保険病院

- A** 看取りが増え入院が減少している。また、薬の処方日数が60日まで増えて受診機会も減少したが、経費も節減され同程度となった。

## 商工費

### チョウザメの飼育状況



チョウザメ

- Q** チョウザメ飼育に係る収支表を出すべき。キャビアの販売時期は。また加工場所は。人工ふ化した10万匹の状況は。
- A** 収支表は3月の予算審査特別委員会で提出済みで、時期をみて示したい。令和3年9月に検卵し、出荷の可否を判断する。施設規模から飼育数は数千匹が適切と考え、成長する前に淘汰する。

## 総合計画

### 第7期総合計画の評価調査

- Q** 重点プロジェクト評価で、指標の設定が適切でなく、指標変更や1事業に複数の指標を設定する必要があるのでは。
- A** 令和2年度から4年間進捗よく状況を見るため、4年間は指標は変更しないが、4年後は計画から変更を検討する。



第7期総合計画(中央)

## 衛生費

### エキノкокスの虫卵検査

- Q** 町道で死んだり、ハンティングクラブで捕獲したキツネのエキノкокス虫卵検査は行なっているか。



町内に生息するキツネ

- A** エキノкокス虫卵検査はふんで調べており、死体では調べていない。平成28年から毎年ベイト(駆虫剤)を散布し、虫卵陽性率が減少している。

## 総務費・衛生費

### 外国人の住民登録



ベトナム語版ごみ分別ガイド

- Q** 町内の外国人在住者数と把握方法は。雇用主等の把握は。ごみの出し方や生活方法を教えているか。
- A** 令和3年3月末現在、79人が在住している。勤務先も町税に関するものは把握している。ごみの出し方は雇用主が間に入って説明している。令和3年度はベトナム、中国、英語のごみ分別ガイドを配布している。



# 議員・監査委員・特別職報酬

## を5%削減する条例改正可決

### 新型コロナウイルス緊急対策事業として

### 高校生等応援給付金事業等を実施

本定例議会において、条例制定及び改正、令和2年度各会計決算認定、選挙管理委員等の人事案件、補正予算等を原案どおり可決した。

令和3年度一般会計の予算総額は、1億1856万円を追加補正し、69億4085万円とした。

### 新型コロナウイルス対策

### 条例改正

○議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例（議員）

○特別職の職員の給与に関する条例（町長・副町長・教育長）

○報酬及び費用弁償支給条例（監査委員）

議員、特別職及び監査委員の報酬5%削減を、令和3年4

の飲食代に対し500円割り引く。実施期間は、令和3年10月下旬から令和4年3月末のうち2カ月間程度の予定。

○生活応援セール 150万円

年末大売り出しを通じ、生活応援事業により、購買意欲を高め、商工業を支援する。

売り出し期間は令和3年11月1日から12月20日、抽選期間は12月1日から24日まで。

国の交付金を活用する。

○高校生等応援給付金事業 190万円

町内に居住する高校生等の保護者に対し、1人当たり1万円の商工共栄会商品券を支給する。

申し込み期間は令和3年10月1日から12月30日まで。

議員・町特別職及び監査委員の報酬5%削減分及び国の交付金を活用する。

○大学生等生活物資支援事業 150万円

保護者が町内に居住する大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）及び大学院に在学する学生（除く通信課程）に、1万円相当の物資を支

給する。物資は長期保存可能な食料品及び衛生用品と、特産品セットのいずれかを選択できる。申し込み期間は令和3年10月11日から10月31日まで。

議員の政務活動費削減分及び国の交付金を活用する。



大学生等への生活支援物資見本

○新たな旅のスタイル促進 400万円

町内のホテルに、都市部からのワーケーション（ワーク＋バケーション、働きながら休暇を取る）、ブレジャー（ビジネス＋レジャー、出張休暇）、サテライトオフィス（本拠から離れた事業所）需要に対応した環境を整備する。

環境省の全額補助で実施する。

○子育て支援課用タブレット端末等備品事業 411万円

職員がオンライン研修等で使用するタブレット端末2台、ノートパソコン1台等を購入する。

### 意見書

○コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

コロナ禍で、地方財政は巨額の財源不足が避けられない厳しい状況である。

地方一般財源総額の確保、充実等を国に求める。

○国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

道内経済はコロナ禍で大きな打撃を受け、自然災害の激甚化・頻発化や施設老朽化等のさまざまな課題を抱えている。

高規格道路の4車線化をはじめ、より一層の道路整備推進や、維持管理の充実・強化等を国に求める。

○コロナ禍における農畜産物の消費拡大及び高温・干ばつによる農作物被害対策を求める意見書

### その他

コロナ禍及び記録的な高温・小雨により、農畜産物に大きな影響が出ていることから、コロナ禍を収束させる対策や価格回復・消費拡大対策、無利子・無担保の資金融通等の高温・干ばつ対策を国に求める。

### 新規条例

○過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例

新過疎法の制定に伴い、今回追加された情報サービス業を含む対象業種に供する一定の家屋、償却資産及び土地の固定資産税を3カ年度分について免除する。

### 計画策定

○過疎地域持続的発展市町村計画 国の法律制定に伴い、令和3～7年度の過疎計画を策定した。前回の計画に、産業振興促進事項へ情報サービス業が追加

され、再生可能エネルギー利用促進が新規に追加された。

### 補正予算

【一般会計】

○町民ホールミュージカルホール音響設備整備 2222万円

ミュージカルホールの音響が老朽化していることから更新する。

国の交付金を一部活用する。



町民ホール ミュージカルホール

○小中学校エアコン設置 1891万円

夏季の熱中症対策のため、瓜幕、通明、笹川、上幌内小学校及び瓜幕中学校の普通教室・特別支援教室・職員室及び校長室にエアコンを設置する。なお、鹿追小学校及び鹿追

中学校については、受電装置（キュービクル）を改修後、令和4年度の設置を検討する。

○鹿追小・鹿追中電源改修他実施設計 330万円

鹿追小学校及び鹿追中学校の受電装置（キュービクル）が老朽化に伴い、更新するため実施設計を行う。

○神田日勝記念美術館展示室壁面造作 37万円

館内の雨漏りにより、壁面に展示中の作品が濡れるのを防ぐため、展示室内に仮設の壁を設置し展示する。

雨漏りの修繕は未定。



神田日勝記念美術館展示室内の仮設壁

○道路新設改良 1300万円

上然別17号線側溝、元町2丁目仲通り及び瓜幕西仲通りの改良舗装を行う。

○健康かるて 593万円

住民検診システムを導入し、がん検診や歯科検診等の情報を管理することで、自身の健診結果の確認や市町村間の情報連携を行う。

○経営継承・発展支援 500万円

令和2年1月1日以降に経営継承した農家で、法人化等の経営発展に係る取り組みを満たし、補助対象となる機械購入等の経費に対し、最大100万円を補助する。

○町営牧場防犯カメラ設置 184万円

防犯のため、町営牧場内に防犯カメラ2台を設置する。

○認知症VR体験（認知症サポーター養成講座） 30万円

令和3年12月18日開催予定の認知症サポーター養成講座で、一般町民及び医療福祉専門職を対象に、認知症VR（仮想現実）体験を行う。

○男女共同参画講演会 20万円

男女共同参画講演会を、令和4年2月頃に実施予定（場所、成金を活用する）。

講師は未定。

○企業活性化推進助成金 783万円

北海道市町村振興協会補助金を活用する。

○然別湖コタン実行委員会活動補助金 300万円

同委員会が第43回サントリ地域文化賞を受賞し、副賞300万円を活動補助金として活用する。



設営中のしかりべつ湖コタン氷上露天風呂

○簡易水道会計 210万円

鹿追市街における水道管漏水箇所を特定するため、漏水調査を実施する。



「スマホは操作しにくい」というあなた、町民向けの無料スマートフォン教室を受講してみてもは。存分に使いこなせるようになるかも・・・。

〔病院事業会計〕  
○器械備品購入 81万円  
リハビリ用コードレスバイクを新規に、薬用冷蔵ショーケースを更新のため購入する。

### 選挙

○選挙管理委員及び同補充員を決定  
任期満了に伴う選挙管理委員及び補充員の選挙が行われ、議長の名推薦により決定した。

### 推薦

○人権擁護委員候補者に林芳子氏を推薦  
任期は、令和3年10月2日から令和7年10月1日までである。

### 主な質疑

○公平委員に福井博幸氏を選任  
任期満了に伴う公平委員の選任について、福井博幸氏の再

### 留意

〔一般会計補正予算〕  
〔台蔵征一議員〕  
町内で食べよう！飲食店応援事業について、具体的な内容、事業者への支援方法、実施時期とPR方法は、

**A** 町内飲食店利用者は、1人税込み千円以上で利用した場合、500円を割り引く。利用時に助成申請書を記入して飲食店へ提出する。事業者は観光協会へ申請し、500円を受け取る。  
本事業は令和3年10月から令和4年3月のうち、2カ月間程度で実施予定。  
PRは鹿追町及び観光協会ホームページ、チラシ等で周知したい。

**Q** 漏水事故件数は何件か。  
町内の水道は老朽化しているのは間違いだが、更新は多額の予算を要する。  
同じような場所で漏水の発生が考えられる。補修が漏水の解決策になっているか。

**A** 令和3年度は漏水が4件発生している。  
原因は老朽化もあるが、高台地区では水道管が道路下に埋設され、衝撃に耐えられない。多額の経費がかかるため全面改修していない。漏水部分の修理をしながら対応している。

# 10人の議員が問う。

9月18日、サタデー議会 一般質問で、議長を除く10議員が登壇した。

## 交通安全 危険な町道に交通安全旗の掲揚を実施する



畑 久雄 議員

鹿追町で交通安全旗を作成しているが、その効力が発揮されていない。

町道4号線及び7号線にはほとんど掲揚されていない。収穫物輸送繁忙期は、特に大型車が多く行き交う。安全運転の啓発看板や、交通安全旗の掲揚が必要では。

東瓜幕行政区では個人

交通安全旗はどの部署

負担で交通安全旗を作成し、家の前や道路に掲揚し、意識の啓発に努めている。  
町では交通安全旗を年間何枚作成しているか。  
〔答弁〕喜井町長  
まず、東瓜幕行政区の方々の自主的な取り組み、ご協力に感謝する。  
現在、掲揚されている交通安全旗は18カ所合計114枚ある。  
また、年間約100枚を作成している。



東瓜幕行政区の交通安全旗

〔質問〕  
鹿追町は昨年開町100年を迎えたが、これからの100年に対する町の未来像は。  
〔答弁〕喜井町長  
現在はかつて経験のないコロナ禍にあり、その対応に奔走している。



加納 茂 議員

## 町未来像 今後100年の町の未来像は 少子高齢化と長寿社会に対応したまちづくり

急速に変化する社会情勢に対応するため、第7期総合計画がスタートした。これは次の100年に向けた第一歩の計画である。これからのまちづくりを進める中で、人口減少は避けられない。少子高齢化と長寿社会という社会構造の変化に対応したまちづくりが必要になる。また、情報技術の進化に対応した整備、地球温暖化に対応した大規模災害への環境整備等、町民と議会・行政が一体となった持続可能なまちづくりにまい進する。

〔質問〕  
人口減少は大きな問題であり、今後の社会情勢の変化によってはそれが止まるのか、増加に転ずるのか、今後100年間はさまざまなうねりがあると思われる。  
これからの町が存続するために特徴のある筋の通った政策が求められるが。  
〔答弁〕喜井町長  
オンライン会議や授業等は、10年前には想像できなかったことであり、技術の進歩がものすごく速い。  
今後の状況を予想することは難しいが、やはり人口の減少を食い止めることが重要と思われる。

より真！ 議会だより 写真集の表紙大募

「しかおい議会だより第153号」（令和4年1月25日発行）以降の表紙に掲載する写真を募集します。ご応募をお待ちしています。

※詳細及び応募用紙のダウンロードは、鹿追町議会ホームページ (https://www.town.shikaoui.lg.jp/gikai/) をご覧ください。

令和3年11月24日(水) 11:00より ※先着8人限定の予約制とします。 ※当日は検温及びマスクを着用してご来場ください。 ※国・北海道の緊急事態宣言により、延期または中止する場合があります。 上嶋 和志 議員、畑 久雄 議員が 平成館 でお待ちしています。

入場無料

まちなか会議 議員と カフェで ひとつこと

**(質問)** 地球温暖化は、昨今の鹿追町の気象状況を見て実感できる。地球温暖化はCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)等の温室効果ガス増加で引き起こされるのが定説となっている。鹿追町では、3月定例



上嶋 和志 議員

**温暖化対策**

Q 鹿追町におけるCO<sub>2</sub>削減の方法は

A 炭素クレジット活用や持続可能な農業を研究する

**(質問)** 鹿追町には2万haの山林と1万2千haの農地がある。農地へ緑肥等のす

**(質問)** 炭素クレジットは、バイオガス発電の固定価格買取制度(FIT)終了も考慮し検討したい。

**(質問)** 企業の生産活動等で、削減困難な部分をクレジットとして購入し埋め合わせるカーボンオフセットがある。鹿追町では売り手側としてJ・クレジット制度等、炭素クレジット活用の検討は。

**(質問)** 削減困難な部分をクレジットとして購入し埋め合わせるカーボンオフセットがある。

**(質問)** 現在、鹿追町のCO<sub>2</sub>排出量と吸収量の状況は。

**(質問)** 現在、鹿追町のCO<sub>2</sub>排出量と吸収量の状況は。



中鹿追の環境保全センター

**(質問)** 現在、中鹿追の環境保全センター内にある水素ステーションが商用で継続となれば、FCVの導入を検討したい。

**(質問)** 公用車に、水素燃料のFCV(燃料電池車)やEV(電気自動車)を導入しては。

**(質問)** 農地への炭素貯留には、関係機関と連携して持続可能な農業の実現に向けて取り組みたい。

**(質問)** き込みや不耕起栽培等でCO<sub>2</sub>の吸収源とする取り組みをどう考えるか。

**(質問)** き込みや不耕起栽培等でCO<sub>2</sub>の吸収源とする取り組みをどう考えるか。

**(質問)** 今後、少子高齢化による人口減少が加速する。「まち・ひと・しごと創生」の取り組み施策の一つとして、地域住民が主体となる「地域運営組織」が地域の課題解決につながり、住民の暮らしを守る



安藤 幹夫 議員

**労働力確保**

Q 地域運営組織で新たに労働者協同組合への取り組みを

A 多様な就労機会創出による労働力確保を研究する

**(質問)** 「労働者協同組合」は、従来のN

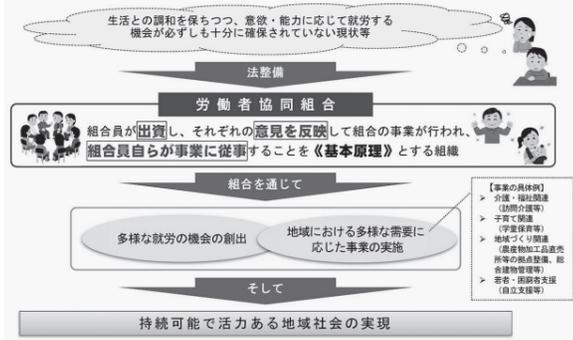
**(質問)** 今後、少子高齢化による人口減少が加速する。「まち・ひと・しごと創生」の取り組み施策の一つとして、地域住民が主体となる「地域運営組織」が地域の課題解決につながり、住民の暮らしを守る

**(質問)** 今後、少子高齢化による人口減少が加速する。「まち・ひと・しごと創生」の取り組み施策の一つとして、地域住民が主体となる「地域運営組織」が地域の課題解決につながり、住民の暮らしを守る

**(質問)** 今後、少子高齢化による人口減少が加速する。「まち・ひと・しごと創生」の取り組み施策の一つとして、地域住民が主体となる「地域運営組織」が地域の課題解決につながり、住民の暮らしを守る

**(質問)** 今後、少子高齢化による人口減少が加速する。「まち・ひと・しごと創生」の取り組み施策の一つとして、地域住民が主体となる「地域運営組織」が地域の課題解決につながり、住民の暮らしを守る

**(質問)** 今後、少子高齢化による人口減少が加速する。「まち・ひと・しごと創生」の取り組み施策の一つとして、地域住民が主体となる「地域運営組織」が地域の課題解決につながり、住民の暮らしを守る



労働者協同組合概要(厚生労働省ホームページより)

※労働者協同組合…労働者協同組合法(令和2年法律第78号)に基づいて設立された法人で、組合員が出資し、それぞれの意見を反映して組合の事業が行われ、組合員自身が事業に従事することを基本原則とする組織。

**(質問)** 北海道内各地には、初級者から上級者まで楽しめるサイクリングコースがいくつも設定されている。十勝にも雄大な景観を楽しめる自転車ルート「トカプチ400」がナショナルサイクルルート



清水 浩徳 議員

**サイクルツーリズム**

Q 「トカプチ400」を活用した観光振興は

A 地域ルートを設定し自転車事業を推進

**(質問)** 自転車愛好家や商工観光事業者・団体との情報を共有し、連携を図りながら十分な協議と検証を重ね、自転車の活用による環境負荷の低減や町民の健康増進等を盛り込んだ自転車活用推進計画の策定も進めながら、観光振興を図っていきたい。

**(質問)** 「トカプチ400」の本ルートの活用と、町内に点在する観光スポット、カフェ・レストラン等を目的の地・経由地とする本町独自のサブルートを「地域ルート」に位置付け、アウトドア体験事業等とも連携していきたい。

**(質問)** 「トカプチ400」の本ルートの活用と、町内に点在する観光スポット、カフェ・レストラン等を目的の地・経由地とする本町独自のサブルートを「地域ルート」に位置付け、アウトドア体験事業等とも連携していきたい。

**(質問)** 「トカプチ400」の本ルートの活用と、町内に点在する観光スポット、カフェ・レストラン等を目的の地・経由地とする本町独自のサブルートを「地域ルート」に位置付け、アウトドア体験事業等とも連携していきたい。

**(質問)** 「トカプチ400」の本ルートの活用と、町内に点在する観光スポット、カフェ・レストラン等を目的の地・経由地とする本町独自のサブルートを「地域ルート」に位置付け、アウトドア体験事業等とも連携していきたい。

**(質問)** 「トカプチ400」の本ルートの活用と、町内に点在する観光スポット、カフェ・レストラン等を目的の地・経由地とする本町独自のサブルートを「地域ルート」に位置付け、アウトドア体験事業等とも連携していきたい。



トカプチ400のルート上にある幌鹿峠

**(質問)** 「地域ルート」は、いろいろの方が楽しめるコース設定が必要である。自転車の事業を推進したい。

**(質問)** 「地域ルート」は、いろいろの方が楽しめるコース設定が必要である。自転車の事業を推進したい。

**(質問)** 「地域ルート」は、いろいろの方が楽しめるコース設定が必要である。自転車の事業を推進したい。

**(質問)** 「地域ルート」は、いろいろの方が楽しめるコース設定が必要である。自転車の事業を推進したい。

**(質問)** 「地域ルート」は、いろいろの方が楽しめるコース設定が必要である。自転車の事業を推進したい。

**(質問)** アスベストセメント水道管(石綿管)は、飲み水である水道水及び農業用水として使われていたが、取り替え計画はどうなっているか。



川染 洋 議員

**水道**

Q アスベストセメント水道管の取り替えは

A 上幌内・美蔓地区は令和3年度中に対応

**(質問)** 石綿管は衝撃に弱く、全国的に漏水の原因とい

**(質問)** 石綿管は漏水の直接の原因ではないと考えるが、引き続き調査を行う。

**(質問)** 石綿管が漏水の直接の原因ではないと考えるが、引き続き調査を行う。

**(質問)** 石綿管が漏水の直接の原因ではないと考えるが、引き続き調査を行う。

**(質問)** 石綿管が漏水の直接の原因ではないと考えるが、引き続き調査を行う。

**(質問)** 石綿管が漏水の直接の原因ではないと考えるが、引き続き調査を行う。



道営事業で工事を実施(東瓜幕地区)

**(質問)** 上幌内及び美蔓地区は、令和3年度の予算により、対応したい。

**(質問)** 上幌内及び美蔓地区は、令和3年度の予算により、対応したい。

**(質問)** 上幌内及び美蔓地区は、令和3年度の予算により、対応したい。

**(質問)** 上幌内及び美蔓地区は、令和3年度の予算により、対応したい。

**(質問)** 上幌内及び美蔓地区は、令和3年度の予算により、対応したい。

**(質問)** 鹿追町開町100年記念事業として、記念碑建設や産業の発展を支えた旧北海道拓殖鉄道の駅名板が瓜幕と東瓜幕の跡地に設置された。新型コロナウイルス感染症拡大もあり、公開は簡



狩野 正雄 議員

**開町100年事業**

**看板等の表記は正しく修正すべき**

**歴史的記録を基に訂正する**

瓜幕駅舎記念広場の看板の内容が歴史記録に基づき、正しい表記に訂正する。

**(質問)** 素化されたが、今後なんらかの方法で住民への周知も必要である。設置した駅名板は、表記内容が歴史記録と違って表記されているのはなぜか。このような歴史や文化遺産を伝えていくものは正確な調査を行い、正しく表示すべきものである。正しい表記に修正する必要があるのでは。

**(回答)** 喜井町長 開町100年記念事業として、文化財史跡看板更新事業として、史跡解説看板、案内看板等を整備した。町民に広く周知することやコロナの終息状況を見極めながら、「町の歴史めぐりツアー事業」の実施を予定しており、観覧ポイントとして検討している。



瓜幕駅舎記念広場の看板

**(質問)** 今後、看板等掲示物の作成にあたり、景観の配慮、歴史的経過をしっかりと把握して、適切な表示の方法、場所を考慮する必要があります。町民や利用者に分かりやすくすべきでは。

**(回答)** 喜井町長 今回の事業に限らず、過去の資料に基づく調査や、歴史を知っている方々と相談、確認をし慎重に進めることは、事務事業の基本である。今後はそのことを徹底したい。情報の住民周知は積極的に進めたい。

**(質問)** 鹿追町の役場庁舎は耐震基準改定に伴い、以前改修工事を実施したが、エレベーターの設置は費用の面から困難と判断された。十勝管内の設置状況では、18町村中10町村が設



埴淵 賢治 議員

**庁舎管理**

**エレベーターを役場庁舎に設置しては**

**財源も含め調査研究する**

エレベーター設置は、必要性があると認識している。今後、構造上の問題、スペースの確保・改修費用等の課題はあるが、建設技術の進歩、財源確保も含め調査研究したい。

**(質問)** 置済で、1町が検討中と聞いている。また、庁舎は3階建てで、土日・祝日を除くと2日に1度は会議を開催している。この状況下で、役場庁舎にエレベーターが必要であると考えが。

**(回答)** 喜井町長 役場庁舎は昭和49年竣工し、時代の変遷により施設は老朽化している。直近では、耐震強化のため改修工事を実施した。近年では各町で役場庁舎の改築が行われ、エレベーターの設置は現在10町村で、今後増加の傾向である。



役場庁舎

**(質問)** 十勝管内の状況とエレベーター設置の必要性、設置が可能か。また、本町は福祉計画の策定によりユニバーサルデザインを掲げ、今後実施の方向で調査研究すると理解してよろしいか。

**(回答)** 喜井町長 公共施設で2階以上は、エレベーター設置が当たり前である。平成25年の耐震補強時も検討したが、設置には至らなかった。構造上の問題、財源の確保等、しっかり課題解決に向けて研究したい。

**(質問)** 鹿追らしさのあるまちづくりについて、国が指定するナショナルサイクルルートに「トカプチ400」が道内で初めて選ばれた。鹿追らしい自転車の地域ルートづくりはどこま



台蔵 征一 議員

**まちづくり**

**鹿追らしさのあるまちづくりは**

**教育問題・環境整備はしっかり予算化する**

児童の減少により地域保育所の将来を不安視する声があり、令和3年3月に担当課職員と地域の保護者と意見交換している。学校は、地域コミュニティの核となっており、十分な配慮が必要である。まず、地域住民に客観的な事実と今後の予測を

**(質問)** 鹿追らしさのあるまちづくりは、観光・体験・飲食の事業者等と実現性と継続性を念頭に、自転車活用推進計画の策定も進めながら、本町の観光の推進にとって有益なルートづくりに取り組んでいく。

**(回答)** 喜井町長 観光・体験・飲食の事業者等と実現性と継続性を念頭に、自転車活用推進計画の策定も進めながら、本町の観光の推進にとって有益なルートづくりに取り組んでいく。



認定こども園しかおい

**(質問)** 鹿追高校生徒の確保は自然体験留学と連携した方向性が必要では。

**(回答)** 喜井町長 鹿追高校への進学を見据えた移住へのつながりに大きな期待を寄せている。行財政改革で我慢しなければならぬこともあるが、教育問題・環境整備については厳しい中でも必要な項目はしっかりと予算化する。

**(質問)** GIGAスクール構想や幼小中高一貫教育により、鹿追町でも小中高校の全児童・生徒にタブレット端末が貸与されている。導入後、メリットもあるが課題も見えてきた。目的外、不適切、長時間



山口 優子 議員

**学校教育**

**全児童・生徒1人1台タブレット端末の利用実態把握を**

**利用ルールづくり等対応を協議したい**

**(質問)** 利用実態や履歴は誰がどのような方法で管理をするのかを明らかにしてほしい。調査の方法は。

**(回答)** 大井教育長 今後、勉強会や情報共有の場を設置し、利用ルールや健康への配慮、個人情報への扱い等を、学校や保護者と共有できる仕組みづくりをしていく。

**(質問)** 端末の利用ルールは各家庭に任されている。難しい年頃の子供を持つ保護者や、インターネット等に戸惑う保護者から声も寄せられている。利用実態を調査し、保護者のニーズも把握し、今後より良い環境作り役立てる考えは。

**(回答)** 大井教育長 端末の利用ルールは各家庭に任されている。難しい年頃の子供を持つ保護者や、インターネット等に戸惑う保護者から声も寄せられている。利用実態を調査し、保護者のニーズも把握し、今後より良い環境作り役立てる考えは。



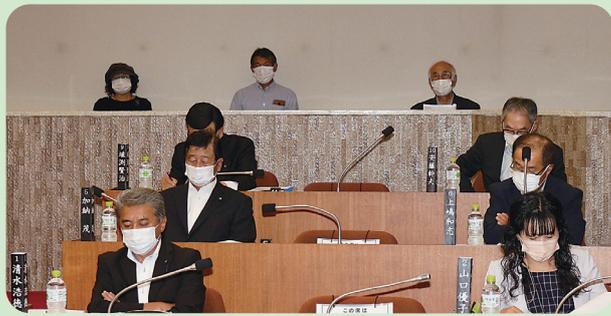
タブレット端末を使用した授業

**(質問)** 家庭での端末使用の時間を守らない、生活態度が乱れて困る等、保護者の声もある。また、保護者によってネットリテラシーに個人差があるので、個別のサポートや相談窓口が必要。ルールが家庭ごとであるなら、各家庭で制限や設定管理ができることが望ましい。

**(回答)** 大井教育長 今後協議し、適正な活用方法を決めていきたい。



## 9月定例議会 一般質問 サタデー議会で実施



一般質問を傍聴中（後列）



一般質問を傍聴した  
はやし まさのぶ  
林 正信さん

9月18日10時、サタデー議会を開催し、議長を除く全議員が一般質問を行いました。今回の一般質問は、開町100年を記念し、全員が積極的に質問をするという趣旨で行いました。通常の質問時間は1人60分としておりますが、30分とし、わかりやすい質疑を目指しました。

傍聴は、新型コロナウイルス感染症対策を施しながら、4人の町民の皆さまが来場しました。今後も議員全員が、町の課題を一般質問で伝えていきます。

議員全員が一般質問する議会は素晴らしいと思いましたが、今までの一般質問通告書の質問内容は読んでいましたが、今回、初めて再質問までを傍聴し思ったことは、議員は町政に関し、かなり勉強されていることを実感しました。

（取材・インタビュー）清水浩徳

## コロナ禍で1年遅れの開催 開町100年記念式典



祝辞を述べる吉田 稔議長

9月1日、開町100年記念式典が、町民ホールで行われました。式典は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、入場を制限し、約100人が出席しました。

開町100年を記念して記念映像が放映され、鹿追町の街並みやまちづくり等が紹介されました。まちづくりに貢献された表彰として、自治功労賞等、150人3団体が受賞されました。受賞者を代表して、自治功労賞を受賞された白井あや子さんが謝辞を述べられました。

平成12年から約21年間、教育委員として子ども達の教育に携わりました。その間、多くの経験の中で、ストニイプレイン町の友人と交流を深めることができました。今後も、微力ながら鹿追町のまちづくり、発展に尽くしていきたい。



自治功労賞を受賞した  
うすい あやこ  
白井 あや子さん

（取材・インタビュー）安藤幹夫

## 編集後記

今回の議会だよりの注目ポイントは、9月18日に行われたサタデー議会です。議員10人が一般質問をしました。一般質問では、町政の一般事務全般に対して、現状や将来の方針について説明を求めたり、政策提案をすることができます。まちの課題や町長の考え方が明らかになると同様に、各議員それぞれの考え方や個性が発揮される場でもあります。一般質問での提案をきっかけに、この10月、女性消防団員が鹿追にも誕生しました。

まちづくりに積極的に参加して下さる方が増えるのは嬉しいですね。

議会広報部会 部会員 山口 優子

### 議会広報広聴常任委員会 広報部会

- 部会長 台蔵 征一
- 副部会長 清水 浩徳
- 部会員 安藤 幹夫
- 川染 洋
- 山口 優子